

<報道関係各位>



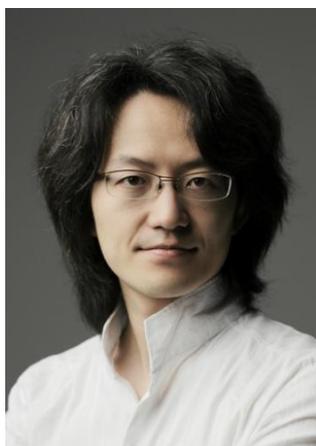
将来を嘱望される音楽家を支援するホテルオークラ音楽賞 第18回受賞音楽家決定

ホテルオークラ東京

ホテルオークラ東京(代表取締役社長 池田 正己)では、音楽分野のメセナ活動の最大イベントとして、1996年から将来を嘱望される有望な音楽家の支援を目的に、厳正なる審査を行い毎年2組の音楽家に「ホテルオークラ音楽賞」を授与するとともに、ホテルの公共性を生かした無料の受賞記念演奏会を開催しております。

第18回の受賞者は、指揮者・作曲家・ピアニスト・チェンバリスト・オルガニストである鈴木 優人氏と、チェリスト 新倉 瞳氏に決定いたしました。従来の枠を超えた活動を繰り広げるマルチプレーヤーとして破格の逸材としての評価を得ている鈴木 優人氏、また新倉 瞳氏も同様にソリストとしてのみならず、アンサンブル奏者としての活躍やユダヤの民族音楽であるクレズマー音楽の奏者としても活躍されており、おふたりともこれからの日本を代表する世界的なアーティストとしてさらなる活躍を期待されています。

2017年2月28日(火)、ホテルオークラ東京 宴会場にて授賞式と記念演奏会をホテル会員プログラム One Harmony 会員様限定で開催いたします。



©Marco Borggreve

鈴木 優人
(指揮者・作曲家・
ピアニスト・
チェンバリスト・
オルガニスト)

新倉 瞳(チェロ)



©Takaaki Hirata

東京藝術大学および同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。

鍵盤奏者・指揮者としてバッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)、東京交響楽団、読売日本交響楽団、九州交響楽団など国内外の公演に多数出演。音楽監督を務めるアンサンブル・ジェネシスでは、オリジナル楽器でバロックから現代音楽まで取り組む。NHK-FM「古楽の楽しみ」にレギュラー出演。調布音楽祭エグゼクティブ・プロデューサー、舞台演出、企画プロデュース、作曲とその活動に垣根はない。

8歳よりドイツにてチェロを始め、11歳で帰国後、毛利伯郎氏に師事。桐朋学園大学研究科では堤剛氏に師事し、桐朋学園大学音楽学部を首席で卒業。

在学中にCDデビューし、これまでに計5枚のCDがリリースされている。また2010年よりバーゼル音楽院に留学し、ソリストコース・教職課程ともに満場一致の最高点にて修了。15年よりカメラータ・チューリッヒのソロ首席チェリストに就任し、スイスを拠点にソリスト、室内楽奏者としての活躍も目覚ましい。

第18回 ホテルオークラ音楽賞 概要

【受賞者】 鈴木 優人(指揮者, 作曲家, ピアニスト, チェンバリスト, オルガニスト)
新倉 瞳 (チェリスト)

【選考委員】

選考委員長:池田 正己(ホテルオークラ東京代表取締役社長)

選考委員 :堤 剛(チェリスト、霧島国際音楽祭音楽監督、サントリー芸術財団代表理事、サントリーホール館長、日本芸術院会員、文化功労者)

大友 直人(指揮者、群馬交響楽団音楽監督、東京交響楽団名誉客演指揮者、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団ミュージックアドバイザー)

寺西 基之(音楽評論家、公益財団法人東京交響楽団 監事、公益財団法人 東京二期会 評議員、公益財団法人 アフィニス文化財団 理事、公益財団法人 日本ピアノ教育連盟 評議員)

【奨励金】各50万円

【副賞】ホテルオークラ東京 スイートルーム ペアご招待(1泊2食付)、記念トロフィー

ホテルオークラ音楽賞とは・・・

ホテルオークラ東京の社会貢献・芸術文化事業の一環として1996年の開業35周年を機に、近年めざましい活躍をされ、さらに将来が嘱望される音楽家を支援・育成するための制度として創設いたしました。

1996年に第1回、2000年に第2回と、開催してまいりましたが、2000年以降は同賞を毎年定例のイベントとして実施し、このたび18回目を迎えることになりました。

その他の音楽分野メセナ活動

時代や国境を越えて響くメッセージである音楽は、誰もが楽しめる環境を作り、次世代を担う才能を育てながら人々の心と心を繋ぐという信念のもと、さまざまな活動を運営してまいりました。

♪♪ ロビーコンサート25(毎月25日午後6時～6時30分)

開業25周年(1987年)を機に毎月25日に本館5階メインロビーを会場に、無料にてアコースティックコンサートを開催しています。幅広いジャンルの中から演奏者が迎えられ、今月で第361回の開催となります。

なお、新本館建て替え期間中も、別館ロビーにて毎月開催しております。

♪♪ ホテルオークラ第九(4年に1回、12月29日にコンサート開催)

一般の音楽ファンがプロのソリストの方と共演し、サントリーホールにて合唱を披露する「ホテルオークラ第九」は、1987年より開催し2012年に第6回を迎えました。ホテルスタッフを含む約200名の音楽ファンが6ヵ月間、プロの合唱指導のもと、ドイツ語の発音練習などを含む本格的な練習を行い1年のフィナーレを迎えます。

♪♪ Charity Project for Music(旧本館の家具・備品をチャリティー販売)

長年ホテルをご愛顧いただいているお客様との「思い出の共有」と「社会への貢献」を目的とし、2015年8月末日に建て替えに向け閉館した「旧本館」備品類の一部を販売いたしました。販売により得られた収益金の全額を音楽活動の発展に役立てるために寄付いたしました。

< ホテルオークラ音楽賞 歴代受賞者 >

- | | | |
|--------------|----------------------|------------------|
| 第1回(1996年度) | 矢部 達哉(ヴァイオリン) | 緑川 まり(声楽/ソプラノ) |
| 第2回(2000年度) | 阪 哲朗(指揮) | 佐々木 典子(声楽/ソプラノ) |
| 第3回(2001年度) | 徳永 二男(ヴァイオリン) | 森 麻季(声楽/ソプラノ) |
| 第4回(2002年度) | 上岡 敏之(指揮) | 高橋 薫子(声楽/ソプラノ) |
| 第5回(2003年度) | 小川 典子(ピアノ) | 林 美智子(声楽/メゾソプラノ) |
| 第6回(2004年度) | 若林 顕(ピアノ) | 大萩 康司(ギター) |
| 第7回(2005年度) | 小山 実稚恵(ピアノ) | アントネッロ(古楽アンサンブル) |
| 第8回(2006年度) | 小菅 優(ピアノ) | 庄司 紗矢香(ヴァイオリン) |
| 第9回(2007年度) | 村治 佳織(ギター) | 佐藤 俊介(ヴァイオリン) |
| 第10回(2008年度) | 田村 響(ピアノ) | 神尾 真由子(ヴァイオリン) |
| 第11回(2009年度) | 辻井 伸行(ピアノ) | 南 紫音(ヴァイオリン) |
| 第12回(2010年度) | 金子 三勇士(ピアノ) | 松田 理奈(ヴァイオリン) |
| 第13回(2011年度) | 宮田 大(チェロ) | 萩原 麻未(ピアノ) |
| 第14回(2012年度) | 河村 尚子(ピアノ) | 横坂 源(チェロ) |
| 第15回(2013年度) | 成田 達輝(ヴァイオリン) | 三浦 文彰(ヴァイオリン) |
| 第16回(2014年度) | クアルテット・エクセルシオ(弦楽四重奏) | 郷古 廉(ヴァイオリン) |
| 第17回(2015年度) | 崔 文洙(ヴァイオリン) | 上野 星矢(フルート) |

報道関係の方からのお問い合わせ先

ホテルオークラ東京 営業企画部 広報課 松本・小栗・服部
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-10-4 TEL:03-3224-6731(直通)

一般の方からのお問い合わせ先

ホテルオークラ東京 TEL:03-3582-0111(代表)